

静岡県環境衛生科学研究所業務研究発表会を開催します!!

環境衛生科学研究所では、日頃の研究成果等を県民の皆様に発表するため、毎年6月の環境月間に業務研究発表会を開催しています。

本年度は、私たちの生活を支えている富士山の湧水が、陸上だけでなく駿河湾の海底から湧出していることが判明したことを報告するほか、環境や生活上の身近な課題を発表します。

併せて、富士山の麓で自然学校を主宰する特定非営利活動法人ホールアース研究所の山崎宏さんによる「自然体験のすすめ」と題した特別講演を行います。自然の魅力が身近に感じられるような楽しいお話が伺えることと思いますので、多くの方の御参加をお待ちしております。

- 1 開催日時 平成28年6月15日（水） 午後1時から4時45分まで
- 2 会場 静岡市産学交流センター（ペガサート B-nest）
6階プレゼンテーションルーム（静岡市葵区御幸町3-21）

3 プログラム

（1）特別講演

- ・ 自然体験のすすめ

（2）一般講演

- ・ 富士山からの恵み～駿河湾海底湧水発見～
- ・ 廃棄物最終処分場の早期跡地利用を目指して
- ・ その薬、私たちが品質を確認しています
- ・ ちょっと気になる 除菌・消臭スプレー
- ・ 今之浦川於福橋(磐田市)における硝酸性窒素濃度と地下水との関係
- ・ 紹介します 静岡県の大気汚染の監視状況
- ・ MERSの「今」
- ・ 食物アレルギー事故をなくす行政の取組～適正なアレルギー表示のために～

※発表内容につきましては、裏面の「要旨」を御覧ください。

4 参加申込み

FAX、電話、Eメールにより、お名前、連絡先（電話番号、Eメールアドレス、勤務先名）を、下記申込み先宛てに御連絡ください。

当日の参加も可能です。

※入場料無料

5 申込み先

環境衛生科学研究所 企画調整課

（〒420-8637 静岡市葵区北安東4丁目27番2号）

電話番号：054-245-7655

FAX：054-245-7636

E-mail：kanki@pref.shizuoka.lg.jp

平成 28 年度静岡県環境衛生科学研究所業務研究発表会の発表要旨

1	<p>富士山からの恵み～駿河湾海底湧水発見～</p> <p>富士山の地下水や湧水は、地域の生活・産業・文化を支えています。これまで、陸上だけでなく、海中にも湧出しているのではないかと言われてきました。また、この海底湧出地下水は、生態系を育み、サクラエビなどの水産資源にも大きな影響を与えていると考えられています。今回、駿河湾の水深 130m において、海底から湧出する現象を映像でとらえ、採水・水質分析により富士山からの地下水であることが判明しましたので報告します。</p>
2	<p>廃棄物最終処分場の早期跡地利用を目指して</p> <p>廃棄物最終処分場では、埋立て終了後も廃止基準を達成するまで、周辺の環境保全を目的とした維持管理が必要となりますが、埋立地からの排水や発生ガスなどの基準を満たせないため、廃止手続を行うことができず、維持管理期間が極めて長くなるケースが散見されています。そこで、県内最終処分場の現状を調査するとともに、早期廃止・早期跡地利用を目指した技術の検討を行いましたので、その結果を報告します。</p>
3	<p>その薬、私たちが品質を確認しています</p> <p>静岡県は、医薬品及び医療機器の生産金額の合計が都道府県別で全国第 1 位となっています。当研究所は、医薬品等の試験検査に関する公的認定試験検査機関として、県薬事課からの依頼を受けて、医薬品等の品質に関する試験検査を毎年 50 検体以上行っています。本発表では、医薬品等の試験検査について、信頼性を確保するための取組を中心に紹介します。</p>
4	<p>ちょっと気になる 除菌・消臭スプレー</p> <p>カーテンやソファにいやな匂いがついてしまったら、どうしますか？洗濯が簡単にできない場合には、「除菌・消臭スプレー」を吹きつけることで、いやな匂いを紛らわせるという人もいるかもしれません。「除菌・消臭スプレー」にはさまざまな種類があり、「除菌率 99%」等の効果がうたわれているものもあります。今回は静岡市内に流通している「除菌・消臭スプレー」について、消臭効果や除菌効果等を調べた結果を紹介します。</p>
5	<p>今之浦川於福橋(磐田市)における硝酸性窒素濃度と地下水との関係</p> <p>静岡県では、磐田市内を流れる今之浦川の南部に位置する於福橋で水質の常時監視を行っています。ここでは、監視項目のうち「硝酸性窒素及び亜硝酸性窒素」が 10 年以上前から高い濃度で推移しています。また、今之浦川周辺では地下水の硝酸性窒素汚染が確認されています。そこで、今之浦川水系全河川の水質測定とそこに流入する水源の起源調査を行い、於福橋の硝酸性窒素濃度を押し上げる要因が地下水であることを明らかにしました。</p>
6	<p>紹介します 静岡県の大気汚染の監視状況</p> <p>静岡県では「大気汚染防止法」に基づき、県民の健康を保護し生活環境を保全するため、大気汚染の監視を行っています。平成 21 年度には微小粒子状物質 (PM2.5) の環境基準が設定され、県内に順次 PM2.5 自動測定器の整備を進め、監視体制を強化しています。今回、静岡県での大気汚染の監視体制及び測定状況について紹介します。</p>
7	<p>MERS の「今」</p> <p>中東呼吸器症候群 (MERS) は 2012 年 9 月に発見された新興ウイルス感染症です。昨年 5 月、韓国では中東諸国からの帰国者 1 人の MERS 感染が確認され、瞬く間に感染が広がり、大きな社会的問題になりました。日本では現時点での MERS 感染者は報告されていませんが、今後、韓国のように感染者が現れる危険性はゼロではありません。韓国での MERS 感染拡大の経緯、MERS コロナウイルスや日本での MERS 対策について解説します。</p>
8	<p>食物アレルギー事故をなくす行政の取組～適正なアレルギー表示のために～</p> <p>えび、かに、小麦、そば、卵、乳及び落花生の 7 品目は主要な食物アレルギーの原因であり、これらを含む加工食品の製造者には、その旨を表示する義務があります。誤ったアレルギー表示は事故の原因となるため、適正な表示がされるよう、当研究所では毎年 100 検体以上を検査しています。そこで、過去 5 年間に当研究所で行った検査状況と、表示に無いアレルギー原因物質が検出された場合の行政措置状況を併せて発表します。</p>